

2022 年 1 月 26 日

各 位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社 みんなの未来計画～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社みんなの未来計画様（代表取締役 濱田和人）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	株式会社みんなの未来計画
所 在 地	〒020-0024 岩手県盛岡市菜園 1-3-6 農林会館 204
代 表 者	代表取締役 濱田和人
業 種	保育事業

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：佐藤弘滋） TEL：080-8603-1669

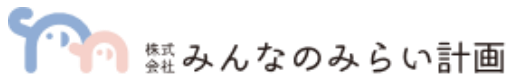
企業概要



株式会社みんなの未来計画

代表取締役 濱田 和人

(所在地：岩手県盛岡市)



当社について

当社は岩手県盛岡市に本社を置き、全国に直営保育施設を7か所、運営委託保育施設を4か所、学童保育施設を3か所ずつ運営しております。

こどもたち一人ひとり、丁寧にかかわることを大切に考え、ご家庭のライフスタイルやお仕事の環境にも柔軟に対応ができる保育園を目指しております。

当社は今後も、家庭、地域、社会とつながる保育を展開し、地域密着に努めてまいります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、エネルギー使用量の削減、再生可能エネルギーの活用
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、従業員の心の健康保持、禁煙や受動喫煙防止
地域社会への貢献	寄付活動、地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、不正の早期発見・防止策、情報セキュリティ対策

株式会社みんなの未来計画 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2022年1月26日
株式会社みんなの未来計画
代表取締役 濱田 和人

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

子供たちが野菜を育て自園給食で食べることで、「もったいない感覚」を養いフードロスに取り組めます。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ Co2排出量を2020年度比10%削減します
- ・ タブレット導入による報告書のペーパーレス化を目指します
- ・ 保育所にソーラーパネルを設置します



従業員の働きがい

共働きやシングルマザー、シングルファザーでも働きやすい職場環境の確保します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ 定期健診の精密検査受診率100%を目指します
- ・ メンタルヘルス不調による給食発生ゼロを目指します
- ・ 事業所内禁煙を徹底します



地域社会への貢献

子育て世代の不安を解消するために地域住民と連携します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ 売上高の一部をSDGs関連団体に寄付致します
- ・ 金融機関からの融資によるSDGs関連投資を行います
- ・ 地域住民と連携した防犯パトロールを行います



コンプライアンス・ガバナンス

様々な視点から子育てをサポートし、地域社会に信頼される保育サービスを提供します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ コンプライアンス研修を実施します
- ・ あらゆる虐待を発見した場合は行政機関と密に連携します。
- ・ 個人情報保護の社内ガイドラインを策定します

